



NEW KOMEITO  
公明党

# 高萩通信

再生紙使用

2004  
04

「子どもの安全と子育て支援を求める要望書」提出しました！  
署名総数 6,303名 ご協力ありがとうございました！



公明党市議の二人とともに市長に署名を手渡す公明党女性委員会の代表

3月10日午後3時、大反響の内に署名いただいた要望書を市長に届けてまいりました。

市長との懇談では、署名に込められた子育て支援に対する熱い思いを共有することができ、今後の施策に大きく反映されることを実感することが出来ました。

本当にありがとうございました！

(詳しくは裏面掲載)

## 公明党女性委員会委員長紹介

公明党代表代行・参議院議員

はまよつ としこ 敏子

<http://www.hamayotsu.com/>

皆様の笑顔のためにやりました！

さい帯血移植の普及

公的さい帯血バンク設立、保険を適用しました！  
児童手当を拡充

4月から小学校3年生修了まで拡大しました！

奨学金を拡充

希望者のほぼ全員が受けられます！

女性と子どもを守る法律を整備

ストーカー規制法、DV防止法、改正児童虐待防止法などを推進しました！



まだまだあります！

## 子どもの安全と子育て支援を求める要望書

昨今の社会事情を見ると、青少年の問題行動の深刻化、地域や家庭での教育力の低下に加え、子どもたちにかかわる重大事件の続発など、心配が絶えません。

安全で安心できる「子どもの居場所」を確保してほしい。そうした願いにこたえる形で、文科科学省は平成16年度から3カ年計画で、全国の学校で放課後や休日に、地域の大人たちの協力を得ながら、安全な子どもの居場所を確保する「子どもの居場所づくり新プラン」を実施することになりました。

高萩市におきましても、速やかに事業を導入するとともに、凶悪犯罪や、交通事故から子どもを守るため、また、少子化対策の一助になることを願い、表記について、次の内容を署名を添えて要望いたします。

一、「子どもの居場所づくり新プラン」に基づき、放課後や休日の学校開放事業で、安全で安心できる「子どもの居場所づくり」を推進し、「地域子ども教室推進事業」を展開実施されたい。

一、学童保育については、次のことを踏まえ、「子どもの居場所づくり」事業と併用しながら拡充されたい。  
・ 保育場所までの移動を無くし、移動時の事故や事件等の未然防止のため、保育場所に空き教室を利用する。  
・ 対象学年を6年生までに引き上げ、休日保育や一時預かり保育などニーズにあった保育の実施や保育料の軽減をはかる。

一、新入学時にランドセルといっしょに携帯型防犯ブザーを無償配布されたい。

一、通学路の安全対策、整備工事は最優先事業として推進されたい。

平成十六年三月十日

公明党女性委員会高萩支部委員長

高萩市長 岩倉幹良 殿

### 要望書に対する議会での市の回答

- ・ 現在、空き教室の状況、並びに子供を持つ家庭のニーズ調査としてアンケート調査を実施している。その結果も考慮に入れ取り組んでいく予定である。
- ・ 携帯型防犯ブザーはこの4月から新入生全員にランドセルといっしょに無償配布する。
- ・ 通学路の安全対策、整備事業はこれからも最優先事業として推進する。



### ニュースフラッシュ

**公共施設建物内完全禁煙**・・・昨年5月に施行された健康増進法によって受動喫煙を防ぐ禁煙・分煙が進んでいます。高萩市も公共施設においては分煙を進めてきたところですが、未だ不完全。菊地正芳議員は15日の一般質問で鋭く指摘しました。それまで平然とたばこが吸われていた議場の隣の議員休憩所でも、翌日には灰皿を撤去し禁煙にしました。

**乳幼児医療費助成制度拡充**・・・3月16日、定例議会での今川敏宏議員の一般質問に対し、岩倉市長は平成17年度から現行3歳未満児までの助成を4歳未満まで拡げることを明言しました。このことについては、現在の高萩市は厳しい財政の中であるが、昨年8月に提出された小学校入学までの医療費の助成を求めた署名数10,937名の要望書にこたえるため、出来る限りの子育て支援を行うとの意向を表明したものです。